

低入札価格根拠資料記載内容確認書

入札時に提出された根拠資料の差し替え及び再提出は認めません。また、根拠資料に不備などがあれば、落札者となることができない場合がありますので、ご注意願います。

このため、根拠資料を提出する場合は、以下の確認項目により、根拠資料に不備がないかを確認したうえで、この確認書を低入札価格根拠資料に添付して下さい。

(チェック欄に「○」を記載して、根拠資料に不備がないかを確認して下さい。なお、該当しない場合は、チェック欄に「該当なし」と記載して下さい。)

チェック欄

低入札価格根拠資料

低入札価格根拠資料

様式-1 (表)

(1) 事業名、代表企業の会社名及び代表者名等を記載し、代表者印を押印しているか。

1 当該価格で入札した理由

様式-1 (裏)

(1) 理由はどの項目(手持工事の状況、当該事業現場と事務所・倉庫との関係、手持資材・機械の状況、下請会社関係等)により、低入札による入札が可能になったか記載してあるか。

(2) 記載した理由が別途調査項目の具体的な記載内容で証明されているか。

2 事業費内訳書

様式-2

(1) 入札時提出用の事業費内訳書(本市指定様式)と本様式の項目及び金額等は一致しているか。

(2) 入札時提出用の事業費内訳書の写しを添付しているか。

(3) 諸経費について、内訳がわかるようになっているか。

内訳書及び内訳明細書

様式-2-①~⑥

(1) 入札時提出の事業費内訳書(本市指定様式)と本様式の項目が一致しているか。

(2) 本表の全項目について単価、金額等が記入されているか。

(3) 節減理由があれば備考欄に記入しているか。

(4) 仕様及び数量

①要求水準書の内容等を満足して積算しているか。

②指定数量によって積算しているか。

(5) 資材単価、労務単価又は市場単価

①著しく低い単価を設定している場合、当該単価の設定理由について記載しているか。

②見積価格等の場合は、備考欄に見積書の有無が記入されているか。

(6) 下請業者、再委託会社との関係

①下請負又は再委託を予定している場合、当該見積額が入札金額の積算内訳に正しく反映されているか。

②下請負契約の予定(様式-11)又は再委託契約の予定(様式-12)と整合しているか。

(7) 下請負又は再委託会社の見積りには、社印、日付、有効期限、支払い条件、資材の規格・形状・寸法が記入されているか。

(8) 違算はないか。

<p>設計業務費 その他原価内訳書 施工業務費 共通仮設費内訳書 施工業務費 現場管理費内訳書 施工業務費 据付間接費内訳書 施工業務費 設計技術費内訳書 維持管理業務費 間接業務費内訳書 設計業務費、施工業務費、維持管理業務費一般管理費等・諸経費内訳書 一般管理費等内訳書（SPC経費）</p>	<p>様式-2-⑦ 様式-2-⑧ 様式-2-⑨ 様式-2-⑩ 様式-2-⑪ 様式-2-⑫ 様式-2-⑬ 様式-2-⑭</p>
<p>(1) 各項目について、金額、算定根拠、主な節減理由が記入してあるか。 (2) 該当項目が無い場合は「該当なし」と記載されているか。 (3) 安全管理費は適正に計上されているか。 (4) 現場管理費は適正に計上されているか。 (5) 現場代理人等の給与等が適正に計上されているか。なお、未計上である場合は、その理由が記載されているか。 (6) 違算はないか。</p>	<p><input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/></p>
<p>3 契約対象事業付近における手持工事の状況</p>	<p>様式-3</p>
<p>(1) 対象事業箇所付近（概ね市内及び隣接市町村）での、手持工事を記入しているか。 (2) 別途地図に対象事業位置と手持工事位置（No. 記入）の位置を記入し添付しているか。 (3) 発注者、工事名（施工場所）、工期及び請負金額は、当該工事の契約書、請書及び注文書に記載された内容になっているか。 (4) 契約書及び主任技術者等の経歴、証書の写しを添付しているか。 (5) 備考欄には、工事件名ごとに元請・下請の区分を明記しているか。 (6) 低入札価格調査対象工事は備考欄に「低入札」と明記しているか。 (7) 手持工事の状況から、営繕損料、現場管理費等の間接費の節減が可能な場合、その旨を記載しているか。 (8) 主任技術者又は監理技術者が本件と重複していないか。 (9) 該当項目が無い場合は「該当無し」と記載しているか。</p>	<p><input type="text"/> <input type="text"/></p>
<p>4 契約対象事業関連の手持工事の状況</p>	<p>様式-4</p>
<p>(1) 対象事業と同種又は同類の手持工事であるか。 （様式-3記載工事名と重複可） (2) 工事名、施工場所、工期及び金額（請負額）は、契約書、請書及び注文書に記載された内容と同一であるか。 (3) 契約書及び主任技術者等の経歴、証書等の写しを添付しているか。 (4) 発注者とは、建設工事の注文者（施工主）となっているか。 (5) 備考欄に、工事件名ごとに元請・下請の区分を明記しているか。 (6) 低入札価格調査対象工事は備考欄に「低入札」と明記しているか。 (7) 手持工事の状況から、営繕損料、現場管理費等の間接費の節減が可能な場合、その旨を記載しているか。 (8) 該当項目が無い場合は「該当無し」と記載しているか。</p>	<p><input type="text"/> <input type="text"/></p>
<p>5 契約対象事業箇所と入札者の事務所、倉庫等との地理的關係</p>	<p>様式-5</p>
<p>(1) 地図で対象事業箇所と入札者の事務所、倉庫等との関係を記載しているか。 (2) 監督業務及び資機材運搬・管理等において経費の節減がどの程度可能か又、緊急時の対応等安全管理に優位性がある場合、その旨を記載しているか。</p>	<p><input type="text"/> <input type="text"/></p>

6 手持資材の状況	様式-6
<p>(1) 当該事業で活用する場合は、具体的数量、活用方法などを備考欄に記載し、経費節減の理由も記載しているか。</p> <p>《記載例》</p> <p>①仮設材（鋼矢板、支保材、足場材、その他二次製品）の活用。</p> <p>②コンクリート用型枠等を活用。</p> <p>③安全管理資材の保有状況は、対象事業の施工計画に沿った品名を列挙しているか。</p> <p>(2) 手持資材を活用する場合、優位性を記載しているか。</p> <p>(3) 資材の保管状況等の写真を添付しているか。</p> <p>(4) 該当項目が無い場合は「該当無し」と記載しているか。</p>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
7 資材購入先及び購入先と入札者との取引関係	様式-7
<p>(1) 資材購入合計額は適正か。</p> <p>(2) 購入先予定業者からの見積書を徴収する等、その価格の根拠を明確にしているか。</p> <p>《記載例》</p> <p>①現金決済による値引きが可能。</p> <p>②系列会社あるいは協力会社からの取引が可能。</p> <p>③永年にわたり取引がある。</p> <p>(3) 該当項目が無い場合は「該当無し」と記載しているか。</p> <p>(4) 見積りがない場合、備考欄に金額の算定根拠を記載しているか。</p> <p>(5) 見積書及び過去の取引実績が確認できる書類を添付しているか。</p>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
8 手持機械の状況	様式-8
<p>(1) 当該事業で使用予定の手持機械がある場合、その活用による優位性を記載しているか。</p> <p>(2) 名称、規格・形式、メーカー名等を記載しているか。</p> <p>(3) 写真、自動車検査証の写しを添付しているか。</p> <p>[具体例]</p> <p>①手持の建設機械等の活用が可能であり、損料計上が優位にある。</p> <p>②資産償却が終わっており、損料が不要となる。</p> <p>③系列会社からの取引、又は永年にわたり取引がある。</p> <p>※該当がない場合は、右欄に「-」と記載する。</p>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
9 労務者の具体的供給見通し	様式-9-①・②
<p>(1) 労務費合計額について適正な額を見積もっているか。</p> <p>(2) 単価、員数は、内訳明細書の計上と連動しているか。</p> <p>(3) 労務者の具体的供給見通しを自社施工（職能職員）、下請負業者施工（外注関係）、再委託業者業務（外注関係）の区分で記入しているか。</p> <p>(4) 工種、職種について、提案書類に合わせて自社労務者の延べ員数を記入しているか。</p> <p>(5) 下請負業者施工の場合でも、労務員数及び各労務者ごとの労務単価を記載しているか。</p> <p>(6) 下請負業者欄には、当該会社名とその関係を記載しているか。</p>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

1 0 建設副産物の搬出先	様式-10
<ul style="list-style-type: none"> (1) 搬出予定地や処理体制等が提案書類に合致しているか。 (2) 収集運搬及び搬入先予定業者からの見積書を徴収する等、その価格の根拠を記載しているか。また、見積書を添付しているか。 (3) 収集運搬及び処分先予定業者の許可証を添付しているか。 (4) 運搬経路図を添付しているか。 (5) 該当項目が無い場合は「該当無し」と記載しているか。 (6) 当該事業で発生する、全ての建設副産物を提案書類に合わせて記入しているか。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1 1 下請負契約の予定	様式-11
1 2 再委託契約の予定	様式-12
<ul style="list-style-type: none"> (1) 見積書を添付してあるか。 (2) 過去の施工実績が確認できる書類を添付しているか。 (3) 当該事業で下請負又は再委託施工予定の全工種を提案書類に合わせて記入しているか。 (4) 該当項目が無い場合は「該当無し」と記載しているか。 (5) 下請負契約合計金額、再委託契約合計金額は必ず記入しているか。 (6) 下請負会社及び再委託会社は大阪市競争入札指名停止措置要綱に基づく指名停止期間中ではないか。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1 3 信用状況	様式-13
<ul style="list-style-type: none"> (1) 建設業法違反、賃金不払いの状況、下請代金の支払い遅延状況についての有無を記載しているか。 (2) 有りの場合は、その内容を記載しているか。 (3) 該当が無い場合は「該当無し」と記載しているか。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>